

ヨコハマトリエンナーレ 2017 開催準備状況について

我が国を代表とする3年に1度の現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」は創造都市横浜の発展をリードするとともに、多様性を受け入れる心豊かな社会の形成に寄与することを使命とし、過去5回開催してまいりました。

第6回展となる「ヨコハマトリエンナーレ 2017」の準備状況についてご報告します。

1 ヨコハマトリエンナーレ 2017 開催概要

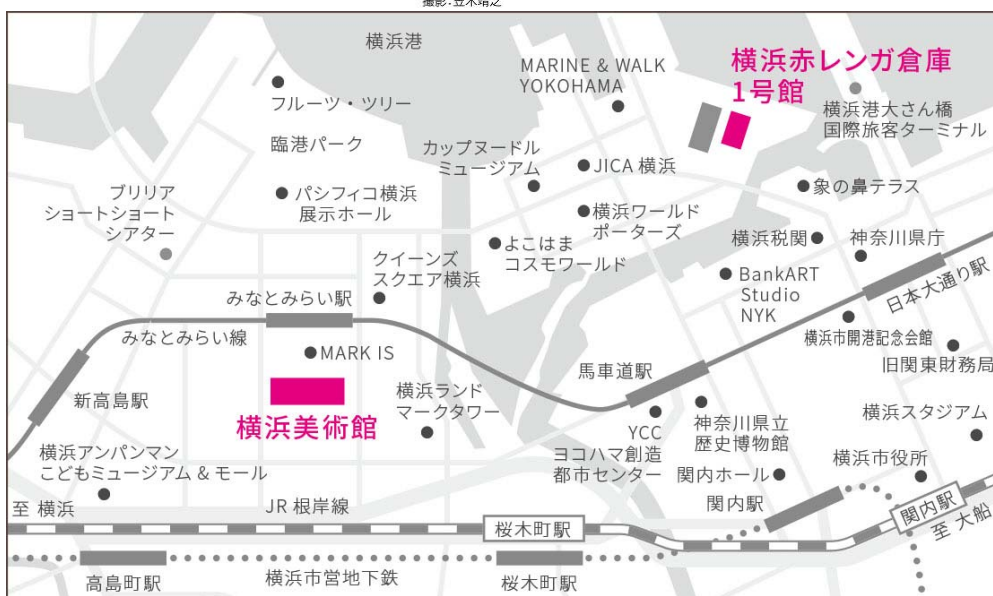
- (1) 会 期 平成 29 年 8 月 4 日 (金) ～11 月 5 日 (日)
開場日数 88 日間 (第 2・4 木曜日休場)
- (2) 主 会 場 横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫 1 号館
- (3) 主 催 横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、
朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

【横浜美術館】



撮影: 笠木靖之

【横浜赤レンガ倉庫 1 号館】



2 企画体制

これまでにないトリエンナーレの形を目指し、チームワークにより「ヨコハマトリエンナーレ2017」を作り上げていきます。

作家・作品の選定、会場構成を担う「ディレクターズ」を置くほか、美術だけではないジャンルのメンバーを加えた「構想会議」において、ますます複雑化する世の中の動きを踏まえたコンセプトを検討していきます。

【構想会議メンバー】

ヨコハマトリエンナーレ2017 ディレクターズ



逢坂恵理子 (おおさか えりこ)
横浜美術館館長



三木あき子 (みき あきこ)
キュレーター、ベネッセアートサイト直島国際芸術フェスティバルディレクター



柏木 智雄 (かしわぎ ともお)
横浜美術館副館長、主席学芸員



スハーニヤ・ラフェル
ニューサウスウェールズ州立美術館副館長兼コレクション担当ディレクター



スズニ子!
現代美術家、マサチューセッツ工科大学メディアラボ 助教



高階秀爾 (たかしな しゅうじ)
美術史家、大原美術館館長、東京大学名誉教授



リクリット・ティラヴァーニヤ
現代美術家、コロンビア大学美術学部教授



鷺田 清一 (わしだ きよかず)
哲学者、京都市立芸術大学学長、せんだいメディアテーク館長



養老 孟司 (ようろう たけし)
解剖学者、東京大学名誉教授

3 今後の予定

平成 28 年	夏～秋頃	構想会議 (2 回程度)
	秋頃	コンセプト発表
平成 29 年	春頃	全作家発表・前売券販売開始

<参考>

横浜トリエンナーレの基本的な考え方

使命	横浜トリエンナーレは、我が国を代表する現代アートの国際展として、創造都市横浜の発展をリードするとともに、多様性を受け入れる心豊かな社会の形成に寄与します。	
目標	アートでひらく	ひらかれた現代アートの祭典として誰もが多様な表現に触れる機会を分野と時代を横断して提供し、世代等を超えた理解を促進します。
	世界とつながる	ナショナルプロジェクトとして、横浜から新しい価値観と新たな文化を継続的に世界に届け、国際交流と相互理解に貢献します。
	まちにひろがる	創造都市として築いている、横浜ならではのまちの力と一体的に推進します。
行動指針	世界水準 次世代の育成 市民参加 祝祭性 賑わいづくりと経済活性化	

これまでの開催実績

	2001年(第1回)	2005年(第2回)	2008年(第3回)	2011(第4回)	2014年(第5回)
テーマ/ 展覧会タイトル	メガ・ウェイブ 新たな総合に向けて	アートサーカス 日常からの跳躍	T I M E CREVASSE タイムクレヴァス	OUR MAGIC HOUR 世界はどこまで知ることができるか?	華氏 451 の芸術： 世界の中心には 忘却の海がある
ディレクター ／キュレーター	[アーティスティック・ディレクター] 河本 信治 建島 哲 中村 信夫 南條 史生	[総合ディレクター] 川俣 正 [キュレーター] 天野太郎 芹沢高志 山野真悟	[総合ディレクター] 水沢 勉 [キュレーター] ダニエル・バーンバウム ファー・ファン 三宅暁子 ハンス・ウルリッヒ・オ ブリスト ベアトリス・ルフ	[総合ディレクター] 逢坂 恵理子 [アーティスティック・ディレクター] 三木 あき子	[アーティスティック・ディレクター] 森村 泰昌
会期(会場日数)	9/2～11/11(67日間)	9/28～12/18(82日間)	9/13～11/30(79日間)	8/6～11/6(83日間)	8/1～11/3(89日間)
主会場	[2会場] パシフィコ横浜展示 ホール 赤レンガ倉庫1号館	[1会場] 山下ふ頭3号・4号 上屋	[4会場] 新港ピア 日本郵船海岸通倉庫 (BankART Studio NYK) 赤レンガ倉庫1号館 三溪園	[2会場] 横浜美術館 日本郵船海岸通倉庫 (BankART Studio NYK)	[2会場] 横浜美術館 新港ピア
参加作家数	109 作家	86 作家	72 作家	77 組/79 名	65 組 79 名
総入場者数 (有料入場者数)	約 35 万人 (約 35 万人)	約 19 万人 (約 16 万人)	約 55 万人 (約 31 万人)	約 33 万人 (約 30 万人)	約 21 万人 (約 21 万人)
チケット 販売枚数	約 17 万枚	約 12 万枚	約 9 万枚	約 17 万枚	約 10 万枚
ボランティア 登録者数	719 人	1,222 人	1,510 人	940 人	1,631 人

横浜トリエンナーレ組織委員会名簿 ※50音順

役 職	氏 名	所 属 団 体
名誉顧問	宮田 亮平	文化庁長官
名誉会長	林 文子	横浜市長
	榎井 勝人	NHK 会長
	渡辺 雅隆	朝日新聞社社長
委 員	市村 友一	朝日新聞社企画事業本部長
	逢坂 恵理子	横浜美術館館長
	大美 慶昌	NHK 事業部長
	澤 和樹	東京藝術大学学長
	澄川 喜一	横浜市芸術文化振興財団理事長【委員長】
	高階 英爾	大原美術館館長
	建島 哲	多摩美術大学学長
	柄 博子	国際交流基金理事
	中山 こずゑ	横浜市文化観光局長
	オブザーバー	加藤 敬